



消防局

一般会計要求総額
3,492 百万円
(対前年度予算 +42.6%)

【令和6年度 予算要求の方針】

消防局では、「安らぐまち」の実現のため、消防車両の更新や人材育成などを通じた消防力のさらなる向上により、災害に強いまちづくりを推進します。

また、高齢化等による救急需要の増加に対応するため、デジタル技術を取り入れた救急体制の充実強化に取り組めます。

さらに、火災予防対策の強化に向け、映像や体験型訓練を取り入れた火災予防啓発を実施するなどとともに、消防団活動や市民防災活動への支援などを通じて、地域全体で防災力を高める取り組みを推進します。

【令和6年度 予算要求の基本的な考え方】

○新:新規事業

○拡:拡充事業

あらゆる災害に対応するための消防体制の整備 要求額 1,442 百万円(対前年度比+47.9%)

① 消防体制の充実強化

○新 消防活動用ドローンの更新

② 人材育成・能力向上

③ 消防施設の整備

④ 消防車両等の更新・整備

○拡 常備車両更新 (30メートル級はしご付き消防車など10台を更新)



救急体制の強化

要求額 400 百万円(対前年度比+68.5%)

⑤ 救急体制の充実強化

○新 ICT を活用した救急搬送スピードアップ事業

(医療機関と患者情報の共有を効率化し、搬送時間を短縮)

○拡 救急需要増大に伴う救急車の増台

○拡 救急車の更新 (6台を更新)

● 救急救命士資格取得

⑥ 救急活動の質の向上

⑦ 市民による応急手当の普及啓発活動の推進



火災予防対策の強化

要求額 42 百万円(対前年度比▲3.6%)

⑧ 火災予防対策の強化

● 火災予防の推進

(子どもや高齢者などに体験型訓練や映像を使用した効果的な火災予防啓発を推進)

⑨ 防火査察の強化

⑩ 住宅防火対策の推進



地域における災害対応力の向上

要求額 379 百万円(対前年度比+14.4%)

⑪ 消防団の充実強化

⑫ いきいき安心訪問の推進

⑬ 市民防災活動への支援



公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。

令和6年度消防局予算要求方針

1 令和6年度消防局予算要求総括及び方針

(1) 令和6年度消防局予算要求総括

【一般会計】

令和6年度要求総額	3, 4 9 1, 7 4 0千円
(令和5年度予算額	2, 4 4 8, 2 5 6千円)
前年度比	+ 4 2. 6 %

(2) 令和6年度消防局予算要求の方針

消防局では、「安らぐまち」の実現のため、消防車両の更新や人材育成などを通じた消防力のさらなる向上により、災害に強いまちづくりを推進します。

また、高齢化等による救急需要の増加に対応するため、デジタル技術を取り入れた救急体制の充実強化に取り組みます。

さらに、火災予防対策の強化に向け、映像や体験型訓練を取り入れた火災予防啓発を実施するなどとともに、消防団活動や市民防災活動への支援などを通じて、地域全体で防災力を高める取り組みを推進します。

2 重点的に取り組みたい主なもの

(1) 「稼げるまち」の実現

該当なし

(2) 「彩りあるまち」の実現

該当なし

(3) 「安らぐまち」の実現

- ・ **新規**消防活動用ドローンの更新 2, 0 7 0千円

消防活動用ドローンの機能を最新のものとすることで、災害現場での情報収集能力を向上させ、効果的・効率的な災害現場活動を実施します。

- ・ **新規** ICT を活用した救急搬送スピードアップ事業
41,454千円

救急需要の増加などの影響で、救急車が病院に到着するまでの時間が伸びています。そこで、患者情報を早期に医療機関と共有できる「患者情報管理システム」を導入し、搬送の迅速化を図ります。

- ・ **拡充** 救急需要増大に伴う救急車の増台
42,693千円

高齢化の進展などにより救急出動件数は過去最高を記録し、これに伴って救急車の稼働率が高まっています。そこで、救急車1台を増台することにより、増加する救急需要に対応します。

- ・ **拡充** 救急車の更新
238,506千円

更新年限を迎える救急車6台を更新し、適正な救急体制を確保します。

- ・ 救急救命士資格取得
14,735千円

薬剤投与や気管挿管など、高度な処置が行える救急救命士を計画的に養成し、救急活動の質の向上を図ります。

- ・ 火災予防の推進
5,846千円

市民の防火意識を醸成するため、地域ぐるみの防火訓練や映像を用いた啓発活動を行うなど、効果的な火災予防の普及啓発を推進します。

(4) その他の取り組み

- ・ **拡充** 常備車両更新
790,162千円

消防ポンプ自動車5台を始めとして、30メートル級はしご付

き消防自動車、大型化学高所放水車など、10台の消防車両の更新を行い、適正な消防力を確保します。

3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。

現時点で、見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

(1) その他一般経費（内部管理費）の見直し